

すこやか

放送局

健康・福祉・子育てに関する
情報をお知らせします。

はあとぴあまつり

「健康福祉祭」

はあとぴあまつりは、町民の皆さんに自分の『健康と福祉』を見つめる機会を持っていたくために、毎年開催しています。

今年は、11月14日と15日にはあとぴあ会場として、21団体の参加により開催しました。

体験コーナー

★各種測定コーナー



↑血圧・体脂肪・骨密度測定に加え、血管年齢・活力年齢を測定。元気である秘訣は「血管を若く保つこと」ですね。

イベント

★へしごドドンパ健康体操



↑子どもから高齢の方までが健康体操を体験！

★はいはい・わんぱくレース



↑元気な子どもたちと一緒に母子保健推進員さんも大奮闘！

展示コーナー

★健康みはま21



↑町の健康づくり計画や、町民の健康に関するアンケート結果を展示。

各種団体からの出し物

←懐かしの駄菓子コーナー
(かつむし)



お菓子つかみとりコーナー
(杉の子会)→



平成21年度健康づくり標語

表彰式・入選作品発表

11月15日に、はあとぴあまつり会場で平成21年度健康づくり標語表彰式を行いました。

今年は551作品(314人の応募があり、審査の結果、次の方々が入賞されました。(敬称略)

入選作品は、町の健康づくりスローガン等として幅広く活用させていただきます。はあとぴあで展示していますので、ぜひ見に来てくださいね。

かぞくでこはん こころいつぱい

おなかいっぱい

平岡 海月(美浜北小学校 1年)

おいしいな みんなでこはん わらい声

馬野 ひかり(弥美小学校 2年)

健康は体と心に思いやり

嶋田 瀬奈(弥美小学校 4年)

よくかんでおいしくたべよう

しゅんのあじ

岡崎 碧(丹生小学校 5年)

ばあちゃんの手作り野菜でぽく元気

高木 智仁(新庄小学校 5年)

健康な家から聞こえる笑い声

馬野 勝弥(美浜中学校 1年)

食卓に笑顔が揃う健康家族

中村 仁美(株武田組)

こころと体の健康づくり

今からここから自分から

繁田 吉昭(株武田組)



親子でふれあって あそぼう！

今

年も寒い冬がやってきましたね。冬になると、外に出て遊ぶ機会が減り、室内で過ごす時間が増えてきますよね。皆さんは、お家の中でお子さんとどのように過ごしていますか？

乳幼児期には、お父さん、お母さんと子どもがふれあう機会をできるだけ多く持つことが大切です。子どもは、お父さんやお母さんの優しいあやし声やだっこぬくもり、お母さんのおっぱいのおいなどから安心感を得て、自分は愛されていると感じているのです。そんなふれあいの中で親子の絆も自然に深まっていきますよ。

当センターでは、簡単な歌や音楽に合わせていろんな親子ふれあいあそびを楽しんでいます。その中から、子どもたちに大人気のくすぐりあそびを紹介します。

※お問い合わせ先

子育て支援センター ☎32-0192



♪ いっぱんぱしこちょこちょ ♪

いっぱいぱし (手のひらを2回触わる)

こちょこちょ (手のひらをくすぐる)

たたいて (手のひらを軽く叩く)

つねって (手のひらを軽くつねる)

かいだんのぼって (2本指で手のひらから腕に向かって上っていく)

コチヨコチヨ (体をくすぐる)



←お父さんも
お母さんも
はくもにつっここ！

いくつか遊びを覚えておくと、子どもがぐずったときや、病院の待ち時間のときなど、いろんな場面で大活躍すること間違いなしです。子どもといっぱいふれあって、親子の時間をたっぷり楽しんでくださいね！

肺炎球菌ワクチン について

11 月に入ると急に寒くなります。今年はインフルエンザ事情もあり、より健康に生活したいと思いますね。

寒い時期、肺炎は急増します。日本の高齢者の死亡原因として、肺炎は4位に位置づけられているものでもあります。肺炎による死亡は、予防できないのでしょうか？

肺炎の 原因

「肺炎球菌」という名前の細菌が原因となることが一番多く、インフルエンザの重症患者にも大きな影響を与えます。

肺炎が重症化しないように、この肺炎球菌に対するワクチンが日本でも使用されており、インフルエンザとは違い、効果時間が長く、日本では、一生に1回だけ接種すれば良いといわれています。

※お問い合わせ先

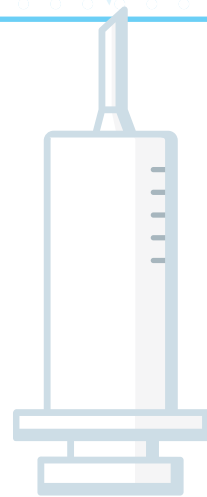
東部診療所(村寄医師) ☎37-2911

接種後の 注意点

ワクチン接種をすると肺炎球菌への抗体はつきますが、その他の細菌には無力なので肺炎にならないワクチンではありません。あくまで、肺炎球菌による肺炎の重症化を予防するワクチンです。

インフルエンザワクチンとは7日以上間隔をあければ併用することもでき、慢性の呼吸器疾患や重症の糖尿病で加療中の方、また、65歳以上の高齢者にも推奨されています。

接種希望の際は、あらかじめ医療機関へ電話での問い合わせや予約をしてから接種するとよいですね。



町誌よもやま話

(120)

興味深い美浜の寺社関係資料

地域に視点を据え、宗教と社会の関係を分析し、そのことを通じて時代の特徴を探る。これが私の基本的な研究スタイルです。

現在、主なフィールドとしている県下嶺北地域以外にも、これまで多くの地域をこの視点で見えてきました。しかし、若狭地域は美浜町誌を頼まれるまでは、ほとんど見たことはありませんでした。その意味で、町誌の執筆などできるのか不安でしたが、地元の史料を一瞥し、この不安はなくなりました。そこには、大変興味深い史料が複数存在していたからです。

まず一点目は、早瀬区有文書などに見られるものです。瑞林寺や水月宮など（早瀬）浦内寺社の維持に、浦民以外に京都や大津、（近江）八幡など、畿内の商人が大きく関わっていることです。町誌に揚げた史料では、京都の商人は当浦出身の人物ですが、近江の商人はおそらく当浦と日常的に取引を行っていた商人であろうと思われる。日向浦でもほぼ同じような事例が見られます。真宗寺院に限らず、村（浦）内寺社の維持に村民が大きく関わっていたことはこ

れまでも知られていますが、取引がある外部の商人を頼って村の寺社を維持していた事実ほとんど注目されていません。もちろんこれは、若狭地域の浦々の位置を考えるうえでも重要な問題で、今後さらに詳細を検討していく価値があるテーマだと思われます。

二点目は、現在の行政区分では正確には若狭町域になるのですが、美浜町域にも氏子圈を持つ宇波西神社に関することです。美浜町誌では、宇波西神社文書に関しても取り上げましたが、このことでより大きな成果が出せたと自負しています。北陸道を代表する式内社であり、伝統芸能「王の舞」でも全国的に知られた宇波西神社だけに、興味を引く問題はいくつもあるのですが、私が特に関心を持ったのは、町誌の一六八頁に掲げた一連の史料です。すなわち、地域の神社や村々は宇波西神社との関係を持ちだすことで、江戸時代全国の大半の神社を支配していた京都の吉田家の関与を排除しようとした事例です。時は享保年間。吉田家は遠敷の若狭彦・姫社を通して三方郡にも入ってこ

うとするのですが、宇波西神社が吉田家の配下でない（青蓮院配下）という理由で、地域の神社や村々もそれに追隨しています。この問題は、さらに詳細が分かれば、現在の学界レベルの議論の対象にもなるものです。

このように、この巻では結論ではなく、主に問題提起となる素材を提供したつもりです。さらなる史料発掘や町民各位のご意見を期待しています。

〔祈る・祀る〕編集責任者
福井県立歴史博物館 澤 博勝



早瀬 瑞林寺 大授戒記念写真（昭和41年）

文芸欄

短歌

茜雲波間きらめく湖に

水輪広げて鴨の群れおり

武田 統（久々子）

忘れずにこの土手燃やす彼岸花

ここを棲家に幾年なるか

西野 きよじ（興道寺）

風揺るる休耕田のコスモスに

よりそい旅人写真撮りいる

濱本 恵美子（松原）

さわやかな秋風吹きて稲を刈る

重き稲穂に満つるしあわせ

浅妻 正子（大藪）

上弦の月を車窓に眺めつつ

留守守る夫を暫らく思う

高木 敏美（菅浜）



ハートフル広場 慶弔

10/1～10/31 受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏 名	性別	父・母	住 所
佐 竹 玲 勇 ^{れいお}	男	孝 文・沙 織	山 上
田 中 健 斗 ^{けんとう}	男	和 貴・菜 摘	太 田
木 谷 郁 斗 ^{いくと}	男	浩 章・真 弓	早 瀬
亀 田 壮 志 ^{そうし}	男	保 志・千恵子	佐 田
澤 田 瑞 季 ^{みずき}	女	卓 也・亜希子	佐 田
西 川 芭 奈	女	暢 洋・理 恵	佐 田

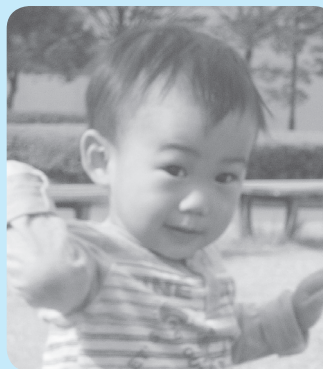
◎ご結婚

氏 名 (旧 姓)	住 所
藤 原 航 & (富田) かおり	新 庄
山 本 勝 久 & (浅妻) 佐知子	佐 柿
畠 中 隆 史 & (石丸) 純 子	久々子
浅 妻 祐 亮 & (山本) 祐規子	大 藪

◎おくやみ

氏 名	住 所	年 齢	届出人
小 畑 弘	佐 柿	80歳	小 畑 陽 一
河 崎 千恵子	河原市	97歳	河 崎 忠 弘
竹 長 正	久々子	86歳	竹 長 徹
大 崎 稔 子	菅 浜	87歳	大 崎 洋
田 邊 賢 治	佐 田	72歳	小 泉 雅 義
中 谷 捨 夫	麻 生	80歳	中 谷 喜 好
富 永 勇	新 庄	86歳	富 永 弘
金 田 喜代治	山 上	61歳	金 田 美 枝 子
三 好 た け	郷 市	88歳	芝 井 博 和
渡 邊 信 弘	早 瀬	84歳	渡 辺 信 勝
中 島 昭 二	早 瀬	80歳	中 島 正 人
村 上 心 さ	宮 代	93歳	村 上 正 治

わが家のアイドル



大崎 寿さん・曜子さん
(菅浜)の長男

こうたろう
航太朗 ちゃん (1歳3か月)

お散歩大好き！毎日近所に犬を見に行ったり、公園に行ったりしているよ。今年の海はベビーカーから見ていただけだったけど、来年は海水浴できるかな？外は面白いものがいっぱい、なかなか帰りたくないんだ。

町人^{まちびと}さん

第55回嶺南駅伝競走大会で見事2連覇を達成した
美浜陸協駅伝クラブ 監督



前田 啓志さん (佐野)

***2連覇された感想をお聞かせください。**

今回監督となり初めての駅伝で緊張しましたが、優勝することができ、ほっとしています。選手たちに優勝させてもらえたという感じです。

***いつもどんなトレーニングをされているのですか？**

チームでは、毎週日曜日に2時間程度久々子湖周辺を走っています。選手たち各個人は年間10レースに出場し、嶺南駅伝に向け身体を鍛えています。

***今後の目標を教えてください。**

勝ち続けていくことですね。美浜の名前で走っている以上、今後も恥じないレースをして、美浜をPRしていきたいと思います。

広報 みはま・ハートフルクイズ

(例)

	神		草	
	迷	宮	巨	星
迷	宮	崎		
	殿		灰	外
			原	猿
				宮

こたえ ○ ○

●応募方法

クロスの中の(2重枠内)に漢字1文字入れると4つの2文字熟語が完成します。

2つのクロスを解き、使った2つの漢字で美浜町の土地・地区・場所の名称をつくってください。

はがきに、答えと住所、氏名(お便りも大歓迎！)を書いて、町企画政策課「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。

メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】

kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【QRコード】



締切りは、12月10日(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。

●11月号の答え 早瀬

●応募者総数は17人で全員が正解でした。

抽選の結果、次の方々が当選されました。

西野智恵子さん(興道寺)・田辺 佐俊さん(郷 市)

川口みどりさん(木 野)・加茂 梓さん(久々子)

戸嶋 啓子さん(寄 戸)

■くらしのカレンダー■

平成21年12月

1 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:30～こころの相談室(はあとびあ)	17 (木)	13:00～3歳児健診(はあとびあ) 16:00～孫とたのしむ絵本と折り紙(町立図書館)
2 (水)		18 (金)	
3 (木)	10:00～親子おはなし会(町立図書館) 19:30～知って得する☆じょうずな減塩 (はあとびあ) 古紙 (耳地区・河原市・南市・栄区を除く)	19 (土)	
4 (金)		20 (日)	
5 (土)	10:30～おはなしのじかんクリスマススペシャル (町立図書館) 13:30～人権のつどい2009(中央公民館)	21 (月)	
6 (日)	8:00～総合健診(はあとびあ) 8:30～町民ソフトバレーボール大会 (総合体育館)	22 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～司法書士法律相談(はあとびあ)
7 (月)		23 (水)	天皇誕生日
8 (火)	9:30～未就園児保育園開放(あおなみ保育園) 13:00～心配ごと相談(はあとびあ)	24 (木)	
9 (水)	古紙 (北・南地区)	25 (金)	
10 (木)	13:30～6・7か月児健診(はあとびあ) 古紙 (河原市・南市・栄区)	26 (土)	
11 (金)	9:30～ミニさくらんぼ(文化会館)	27 (日)	8:00～美浜ハートフル朝市[年末セール] (久々子水神公園) 8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (～12:00 エコクル美方)
12 (土)	8:30～美子連卓球大会(総合体育館)	28 (月)	官公庁仕事納め 消防団防犯隊特別警戒(～30日)
13 (日)	8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (～12:00 エコクル美方) 13:30～みはまこども偉太鼓5周年記念 コンサート(中央公民館)	29 (火)	
14 (月)		30 (水)	
15 (火)	9:30～未就園児保育園開放 (せせらぎ保育園・はまかせ保育園) 13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～土地建物登記法律相談(はあとびあ) 13:30～こころの相談室(はあとびあ)	31 (木)	
16 (水)	10:30～さくらんぼひろば(はあとびあ) 古紙 (東地区)	12月の納税 [納期限 12/25(金)] ※お支払いは口座振替が便利です。 国民健康保険税 (6期)・町県民税 (3期)	

年末年始のごみ収集・受入れは、21ページをご覧ください。

- イベント ●健康診断・検診 ●子ども行事 ●ごみ・資源回収
- 行事の予定は、11月16日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
- 網かけの日は、役場はお休みです。
- 古紙 は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。 ●毎週金曜日は **カー・セーブデー** です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

人口の動き

人口総数 前月比
 10,938人 (－19)
 男 5,318人 (－12)
 女 5,620人 (－7)
 世帯数
 3,764世帯 (－5)
 平成21年11月1日現在

▽表紙の写真
 11月3日の美浜町民文化祭で行われた美浜中学校吹奏楽部と美方高等学校合唱部による合同ステージの様子が、生徒たちの息のあった演奏と歌声はホールに響きわたり、多くの観客を魅了していました。

毎号、表紙は出来るだけ多くの町民の皆さんに出ているようにと努力していますが、未熟な私にはうまく撮れず、次こそはと思いつつ結局皆さんの力を借りて今年が過ぎ去ってしまいました。来年こそは、読者の皆さんの笑顔や躍動感溢れる写真が表紙を飾れるよう腕章を片手に町内を走り回りますので、宜しくお願いします。(武)

表紙写真でこの1年を振り返り思い出深いのは、やはり10月号の美浜中学生の登校の写真です。あの写真は、実は天候が悪かつたり構図がうまく定まらない等の理由から、5日間生徒たちの登校を待ち構えて撮ったもので、最後は先生方の協力を得て撮影したという1枚です。

今年最後の広報みはまの表紙は、町民文化祭での美浜中学校吹奏楽部と美方高等学校合唱部による合同ステージの様子が掲載しましたがいかがでしたか？広報みはま発行以来、初めての全面横写真で読者の皆さんの目を引いたのではないかと思います。

こんにちは

企画政策課です。